



# 「和氣」「根氣」「活氣」6月

西郷義務教育学校 学校便り 校長 甲斐 誠

## 第5回 御田の郷大運動会に感動！

九州南部の梅雨入りが発表され、昨年同様に天気予報が二転三転して実施が心配された運動会でしたが5月18日に何とか実施することができました。

前日準備では雨の中、保護者の皆さんが竹を立て、テントの組立までしてくださいました。当日朝の準備にも多数集まり、テントの幕張り、固定をしてくださいました。おかげ様で時間通りに始めることができました。ご協力、本当にありがとうございました。

態度決定は前日に行いましたが、子供たちは計画どおりに実施されることをとても喜んでいました。授業参観でたまたま通った3年教室ではちょうど担任の先生から運動会実施が告げられ、間髪入れず子供たちの笑顔と「やったー」の声。とてもかわいらしい光景でした。子供たちは家族や地域の人に来て欲しかったんだと思います。

今年度のスローガンは「轟け！我らが西郷魂」でした。これは、子どもたちが地域に元気をプレゼントしたいという気持ちが込められていました。スローガンのとおり、子供たちは元気よく走り、大きな声を出して応援し、勝利を目指してリレーや団技に取り組みました。来賓の皆様から「しっかりと元気を届けることができていました。私も元気をいただきました。」「手を抜かず取り組む姿勢が素晴らしい。」「子供たちのかわいらしさや純粋さに元気をいただきました」の感想をいただきました。大変、嬉しく思いました。

学校行事は、子供たちの心身の成長を目指して行います。役を任せ果たすことで成長した子供。人前で精一杯走った子供。団長やリーダーの指示に協力した子供。これまで、そして運動会当日においてたくさんの頑張る姿が見られました。人数が減り役が増え、大変かもしれませんが私は役が人を育てると思っています。また、頑張った経験は踏ん張る力に変わると信じています。今回の行事における頑張りが子供たちの成長につながることを願っています。先生方には頑張る姿を誉めてくださいとお願いしていました。家庭においてもたくさん誉めていただけたことと思っています。ありがとうございました。



【幼稚園の徒走の様子】



【竹取物語の様子】



【大玉ころがしの様子】



【3～6年表現の様子】



【7～9年表現の様子】



【実行委員長挨拶の様子】



↑  
【5.6年生が制作したスローガン看板】

←【子どもと地域の大人が一緒に踊った西郷音頭】

# 幼稚園・学校の様子

6月 

## 運動会の感想

最初は9年生同士で意見がぶつかり合いながらもみんなで話し合いを進めてきた結果、全校生徒の記憶に残る運動会にすることができました。来年度の運動会では今年度の運動会を超えるような盛り上がりを目指しています。実行委員長 三股利央さん

運動会お疲れ様です。僕ははじめとても不安でした。かたことになったり大きな声を出せなかったり失敗もしました。しかし、徐々に堂々と話せるようになりました。そして白団全員で優勝することができました。感謝しています。白団団長 蒲生翼さん

赤団白団の皆さん運動会お疲れさまでした。はじめの団結の時間はこのままで大丈夫か不安でしたが練習を積み重ねると声と絆が大きくなりました。ベストを尽くして応援賞も取れたし最高に楽しい思い出に残る運動会になりました。赤団団長 中武みのりさん

最初は不安でしたが結団式から人の前に立ち団長のサポートや団員を引っ張ることができました。運動会では全体の目標だった地域に元気を届けることが達成できました。本当に楽しく悔いの残らない運動会を作ることができました。白団副団長 甲斐つくしさん

始めの方は、みんな声を出していなかったり動いてくれなかったけど団結の時間などを通して成長し本番は団結賞を取ることができました。放課後なども使って大変だったけどとても楽しかったです。赤団副団長 森田久士さん

僕は今年の運動会は最高のものになったと思います。一人一人が自分の西郷魂をもったからこそ良い運動会が作れたと感じています。また、親や地域の方々の手伝いがあったからこそ問題なく行えました。ありがとうございました。実行副委員長 桑津理仁さん

僕は今回が初めてのリーダーで最初は仕事が多く自分のことではいまいっぱいでしたが団員の協力もありみんなをまとめることができました。来年も、みんなが楽しめる運動会になるように努力したいです。白団8年リーダー 橋口拓夢さん

今年は例年よりもいっそう責任を感じました。また、上級生としてみんなを引っ張っていけるよう、だれよりも大きな声を出せるように頑張りました。競技優勝は取れなかったですが赤団で一致団結し団結賞が取れてよかったです。8年赤団リーダー 桑津 理仁さん

団結の時間や練習時間が少なくて本番とても心配でした。特に応援が心配だったけど本番はみんなが練習以上に声を出してくれてよかった。来年ももっと行動できるように頑張りたい。白団7年リーダー 中武龍汰さん

下級生を引っ張れたこと、団長や副団長がいなくても下級生に指示ができて良かったです。暑い中、他のリーダーと協力していい運動会になりました。赤団7年リーダー 廣瀬陽翔さん

リーダーとして大きな声で応援したり、みんなをまとめたりました。みんなで協力して応援して優勝旗が取れたのでよかったです。運動会お疲れさまでした。白団6年リーダー 河野彩花さん

リーダーとして下級生を引っ張っていけるように積極的に声を出しました。すると、一人一人が団長やリーダーに負けないほど声を出して同じ思いで心をつなげて団結賞を取ることができました。赤団6年リーダー 有川渚紗さん

競技の部で勝ったので嬉しかったです。本番は緊張したけど大きな声が出せてよかったです。来年はどっちも勝てるように頑張ります。来年は晴れの日にやりたいです。白団5年リーダー 松井寧音さん

みんなが協力したから、とても楽しい運動会になりました。W優勝は取れなかったけど9年生と最後で最高の運動会になりました。来年も頑張ります。赤団5年リーダー 中武千南さん



ぼくは、人前で何かをするのが苦手だけど、白団の前で応援ができたから自信ができました。白団4年リーダー 山内尚人さん

初めてのリーダーだったけどみんなをまとめたリエール交換を大きな声で出来たのでよかったです。赤団4年リーダー 平田陽人さん



## 避難訓練→引き渡し下校訓練

昨年は風水害の避難訓練からの引き渡し下校訓練でした。今年は不審者対応からの引き渡し下校訓練でした。不審者対応訓練では不審者役を西郷駐在所甲斐源太さんが引き受け、捕獲する間に、子どもたちは体育館に逃げ内側から鍵を閉めるという流れでした。その後は体育館に集まった子供たちを確実に家族に渡し下校する訓練を行いました。車の誘導→迎えに来た家族の確認→引き渡しの流れを確認しました。訓練は「まさか」への対応のために行います。この訓練の成果を発揮することがないことが一番良いのですが、まさかの時の備えに真剣に取り組むことができました。



【不審者を引き付ける先生方】



【体育館に避難した子ども達】



【バスで下校する子どもたち】



【保護者の車で帰る子ども達】

## 7月行事予定

- 1 日(火) ウォータースポーツ体験 8 年
- 2 日(水) 県総合体育大会激励会
- 4 日(金) 漢字検定
- 6 日(日) 御田祭
- 7 日(月) 振替休業日
- 8 日(火) 英検 IBA(8.9 年) 面談期間~11 日  
ウォータースポーツ体験 7 年
- 12. 13 日(土.日) 県総合体育大会(ソフトテニス)
- 15 日(火) ウォータースポーツ体験 9 年
- 16 日(水) 健康探究ディスカッション(後期)
- 18 日(金) 1 学期終業の日
- 19. 20 日(土.日) 県総合体育大会(野球)
- 22 日. 25 日(火・金) 9 年三者面談
- 23. 24 日(水・木) 県総合体育大会(陸上)